

# 薬学科

## 根岸研究室（実務薬学・臨床薬学）

### 薬剤師になってからも実施できる実践的研究の実現

- 患者の利便性・薬物療法の向上に関する研究
- 薬剤師業務効率化・質的な改善に関する研究
- 薬剤師職位・職能向上に寄与する研究

#### 【どんなことを研究するの？】

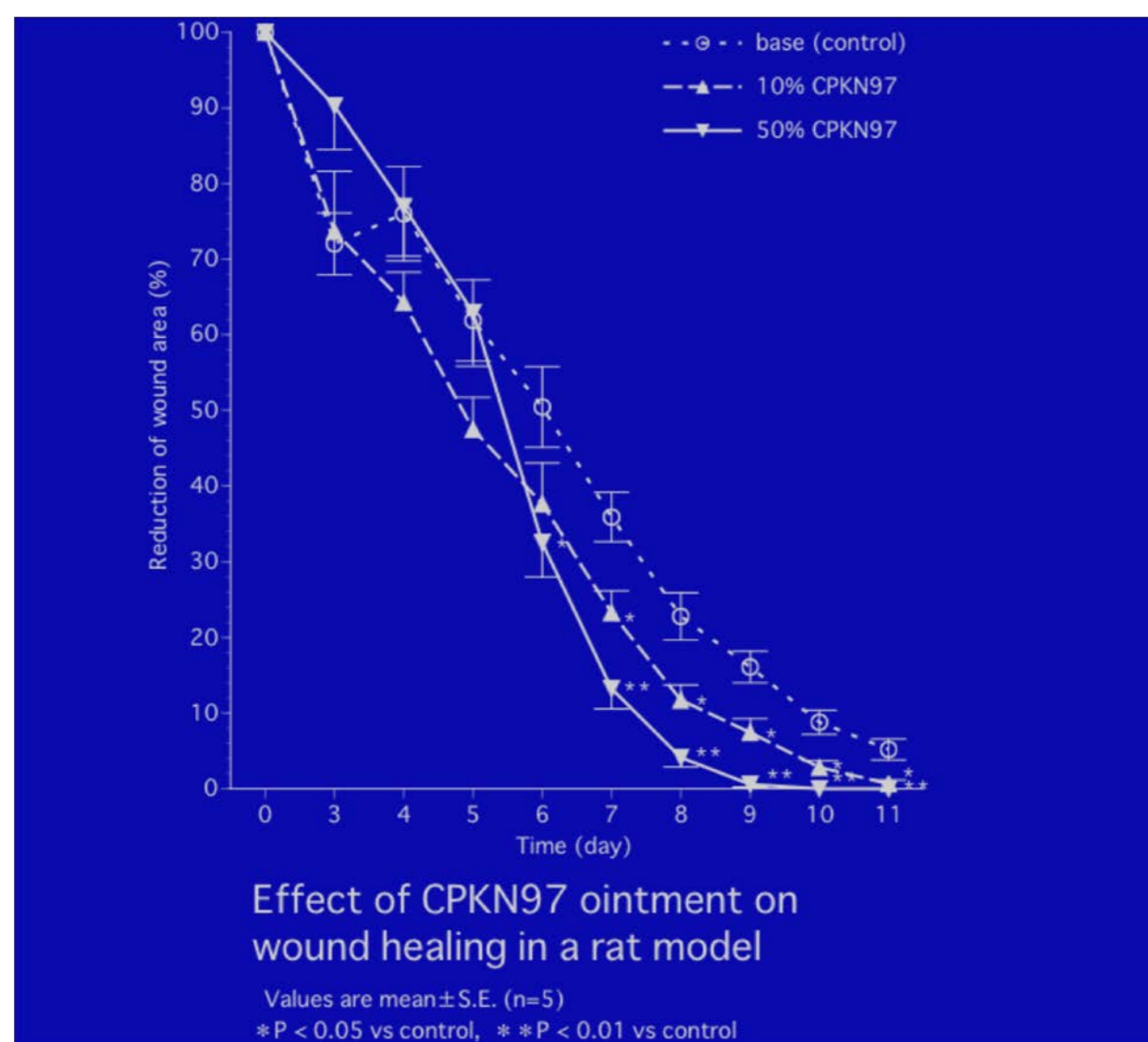
例えば、褥瘡（床ずれ）は

- 局所の圧迫 → 局所の血行障害
  - ずれ・摩擦 → 皮膚の損傷
  - 栄養不良 → 皮膚組織耐久性の低下
  - 皮膚の湿潤・汚染 → 皮膚潰瘍の形成
- などの要因で発生すると考えられていて、一度、発生すると治りにくいのも特徴。

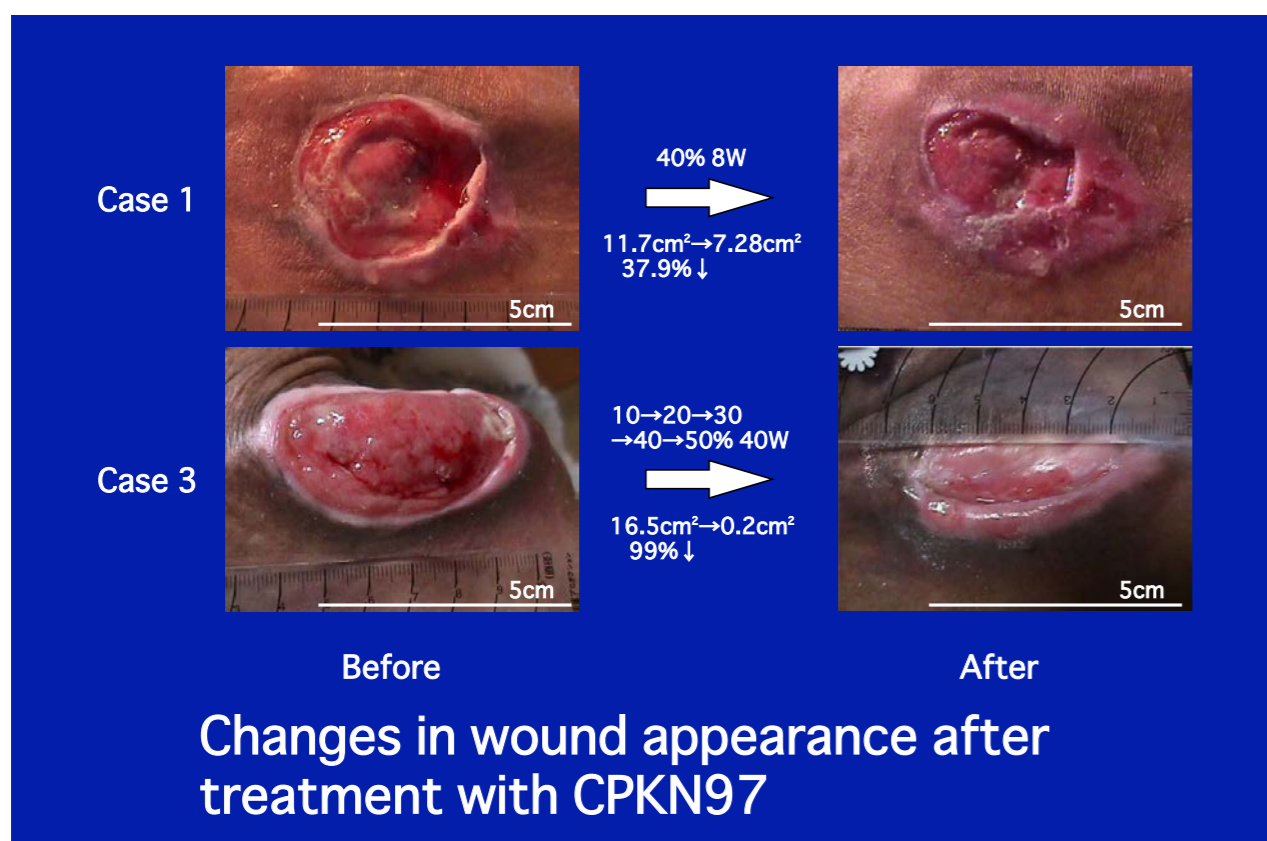
既に医薬品となっている薬の副作用を利用して、新しい治療薬を探索することにした。



#### 候補薬の 効果の検証

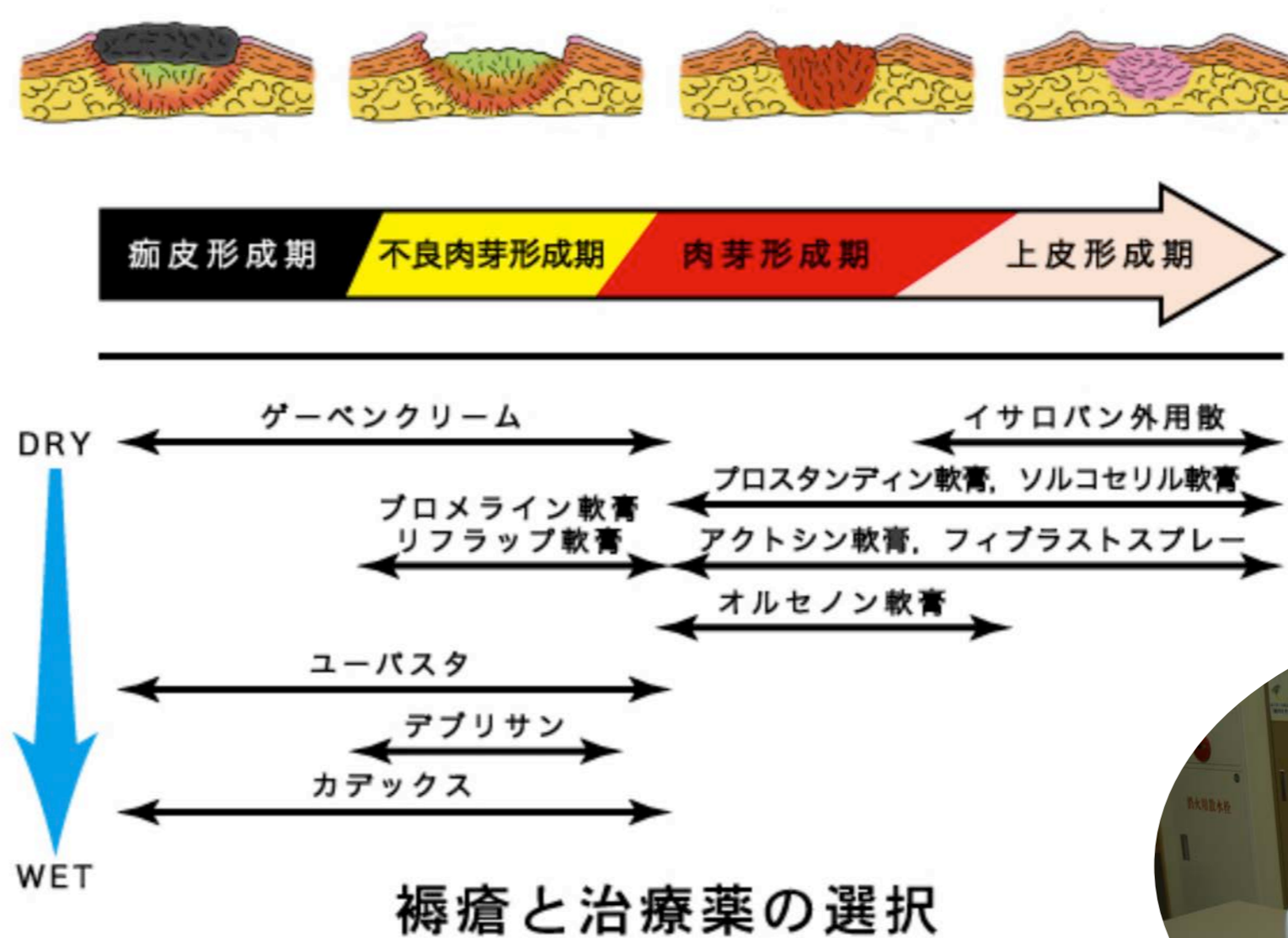


皮膚欠損モデルマウスを使った比較



ヒトの褥瘡に対して使用した効果

研究成果と文献情報を合わせて、病期・病状と治療薬の選択を図式化して処方薬の助言をどの薬剤師でも行える図を作成・提供した。



#### 成果を臨床 に還元



#### 活動の影響

薬剤師が処方薬の助言を行ったことで、褥瘡を悪化させない守りの治療薬から、治癒を促進する治療薬を積極的に選択する処方傾向に変化した。

